

衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会ニュース

平成 24.3.21 第 180 回国会第 7 号

3月21日(水) 第7回の委員会が開かれました。

- 1 沖縄振興特別措置法の一部を改正する法律案(内閣提出第24号)
沖縄県における駐留軍用地の返還に伴う特別措置に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出第25号)
 - ・両案及び に対する宮腰光寛君外3名(自民、公明、社民)提出の修正案について、川端国務大臣(沖縄及び北方対策担当)に対し質疑を行いました。
 - ・ に対する宮腰光寛君外3名(自民、公明、社民)提出の修正案の撤回を許可することに決しました。
 - ・ 質疑を終局しました。
 - ・福井沖縄及び北方問題に関する特別委員長から に対する修正案が提出され、同委員長から趣旨説明を聴取しました。
 - ・ に対する修正案について採決を行った結果、全会一致をもって可決されました。
(賛成 - 民主、自民、公明、共産、きづな、社民、国民、大地)
 - ・ に対する修正部分を除く原案について採決を行った結果、全会一致をもって可決され、本案は修正議決すべきものと決しました。
(賛成 - 民主、自民、公明、共産、きづな、社民、国民、大地)
 - ・ に対し玉城デニー君外6名(民主、自民、公明、共産、きづな、社民、大地)から提出された附帯決議案について、遠山清彦君(公明)から趣旨説明を聴取しました。
 - ・ に対する附帯決議案について採決を行った結果、賛成多数をもってこれを付することに決しました。
(賛成 - 民主、自民、公明、共産、きづな、社民、大地 反対 - 国民)
 - ・福井沖縄及び北方問題に関する特別委員長から に対する修正案が提出され、同委員長から趣旨説明を聴取しました。
 - ・ に対する修正案について採決を行った結果、全会一致をもって可決されました。
(賛成 - 民主、自民、公明、共産、きづな、社民、国民、大地)
 - ・ に対する修正部分を除く原案について採決を行った結果、全会一致をもって可決され、本案は修正議決すべきものと決しました。
(賛成 - 民主、自民、公明、共産、きづな、社民、国民、大地)
 - ・ に対し瑞慶覧長敏君外7名(民主、自民、公明、共産、きづな、社民、国民、大地)から提出された附帯決議案について、遠山清彦君(公明)から趣旨説明を聴取しました。
 - ・ に対する附帯決議案について採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。
(賛成 - 民主、自民、公明、共産、きづな、社民、国民、大地)

(質疑者及び主な質疑内容)

下 地 幹 郎君(国民)

- ・故山中貞則元衆議院議員に対して川端国務大臣はどのようなイメージを持っているか。また、同氏の著書を読んだことがあるか。
- ・政府が提出した沖振法改正案は良い内容であったにもかかわらず、成立させるために野党との修正協議に安易に応じた感がある。民主党は修正に応じるべきではなかったと考えるが、川端国務大臣の見解を伺いたい。